

情報の周知技術 (ハザードマップ作成)

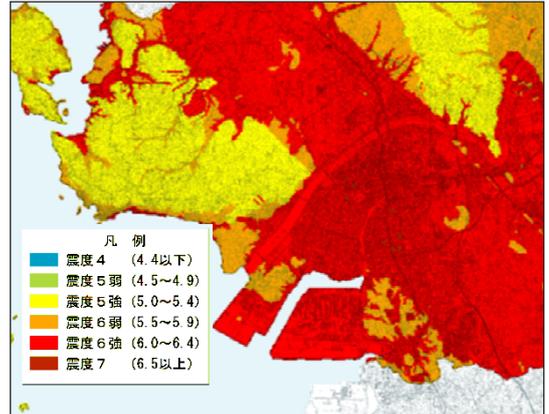
自然災害による被害を予測し、被害程度、防災関連情報を分かりやすく整理します。またハザードマップの作成だけでなく、利活用検討・広報・周知なども支援します。

■揺れやすさマップ

「揺れやすさマップ」とは対象地震が発生したときの各地の揺れを「震度」として、図面上に表現したものです。

◆作成手順

- ① 対象地域の地盤情報、微地形情報を入力し、「表層地盤での揺れやすさ」を求めます。
- ② 想定する地震について「工学的基盤における地震動の大きさ」を求めます。
- ③ 「表層地盤での揺れやすさ」と「工学的基盤における地震動」を掛け合わせ、「地表での震度」を算定します。



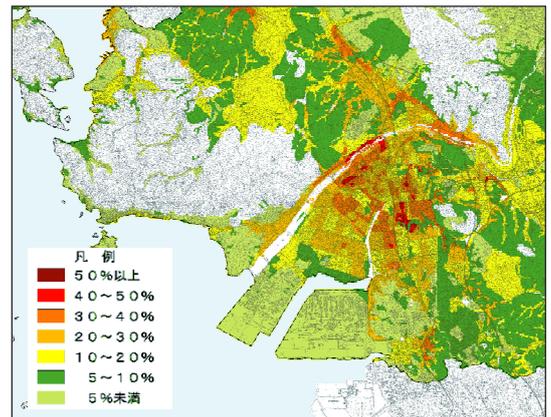
揺れやすさマップ

■地域の危険度マップ

「地域の危険度マップ」とは、想定される地震の震度を基に、建物の構造形式、建築年次などのデータを重ね合せ建物が全壊する割合を図面上に表したものです。

◆作成手順

- ① 対象地域の建築物の構造形式、建築年次などを整理します。
- ② 整理した建物データと揺れやすさマップを重ね合せ、建物全壊率を算定します。



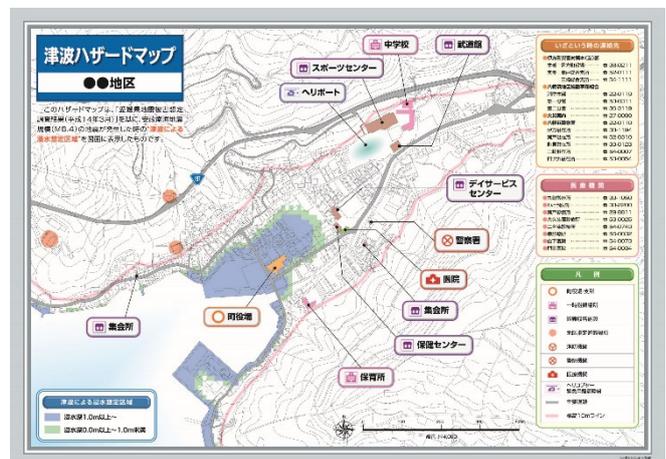
地域の危険度マップ

■津波ハザードマップ

「津波ハザードマップ」とは、地域住民の避難や施設整備等の検討のために、浸水が予測される区域と浸水の程度を示したものです。

◆作成手順

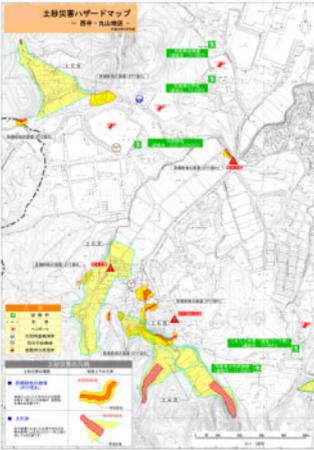
- ① シミュレーションなどを用いて浸水予測区域を設定します。
- ② ①で設定した区域を地図に反映し、避難所・避難経路など、必要な情報を表示します。



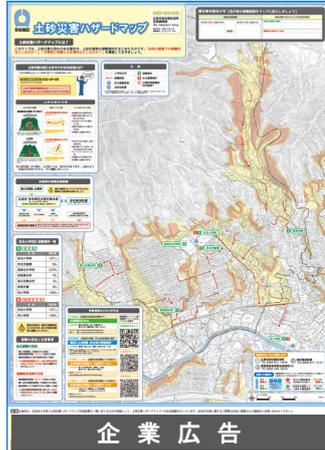
■土砂災害・洪水ハザードマップ

土砂災害防止法により指定された警戒区域・特別警戒区域の情報を中心に、避難所などを整理したものです。土砂だけでなく河川氾濫による浸水想定区域なども掲載します。

自主防災会単位



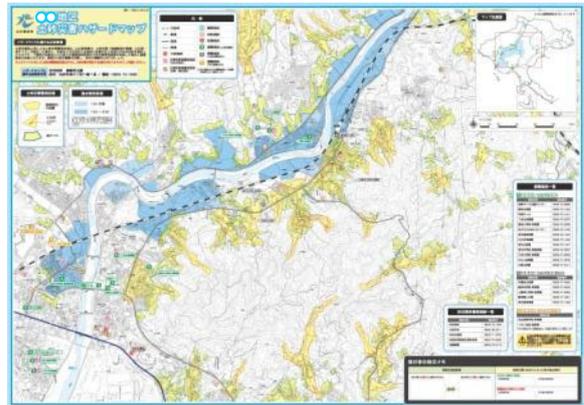
小学校区単位



◆作成手順

- ① 指定された危険区域のデータを対象地区の地図へ反映します。
- ② 対象区域に河川がある場合は、浸水想定区域なども反映します。
- ③ その後避難所など、防災関連情報を反映します。

浸水想定区域を掲載した例



企業広告

■高潮ハザードマップ

台風時などの低気圧により海面が異常に上昇し、引き起こされる浸水状況を予測計算し浸水が予測される区域と浸水の程度を示したものです。

◆作成手順

- ① 指定された浸水区域のデータを、対象地区の地図へ反映します。
- ② その後避難所など、防災関連情報を反映します。

高潮による浸水想定区域



高潮による浸水想定区域



業務実績

◆揺れやすさ・地域の危険度マップ

山口県下関市(H19)、広島県福山市(H19)、愛媛県伊方町(H21)、愛媛県八幡浜市(H22)

◆津波ハザードマップ

愛媛県伊方町(H21)、広島県廿日市市(H21)、広島県尾道市(H25)、山口県光市(H26)

◆土砂災害・洪水ハザードマップ

広島県安芸高田市(H19)、広島県広島市(H20~H29)、滋賀県甲賀市・湖南市(H21)
 岡山県瀬戸内市(H23)、山口県光市(H24・H28)、広島県大竹市(H24)、広島県府中市(H25)、
 広島県廿日市市(H27~R3)、広島県海田町(H29)、広島県尾道市(H29)、広島県府中町(H30)
 広島県坂町(R1)、広島県福山市(R2)

◆高潮ハザードマップ

広島県廿日市市(H21)

◆ため池ハザードマップ

大阪府箕面市(H28・H29)、大阪府吹田市(H30)

◆内水ハザードマップ

愛媛県今治市(R3)